

臨床システムプロトコル



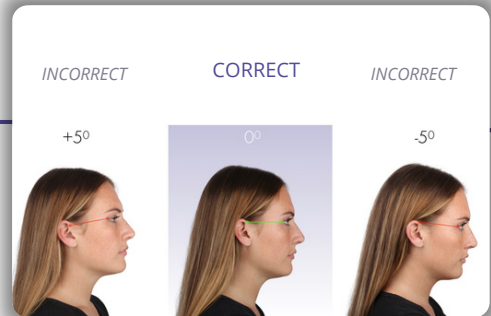
- 1 触診、デジタルトラッカー、側面セファロ(Ceph)、HV CBCTを使用して顎頭の位置を特定します。皮膚に小さな印を付けるか、放射線マーカーを使用してください。



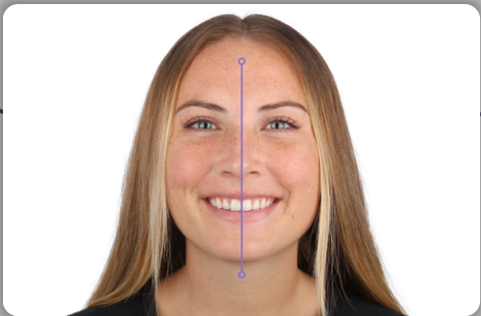
- 2 患者に立つか座るよう指示し、頭をあなたと同じ目の高さに保ちます。



- 3 患者の髪を後ろに引いて、右耳珠上部（眼鏡が耳にかかる部分）と右外眼角（目の角）を特定します。



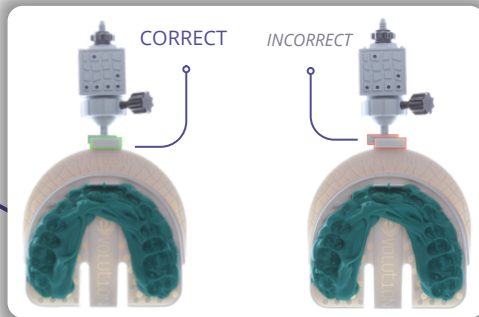
- 4 患者のランドマークを使用して頭蓋の位置を水平0度に合わせます。



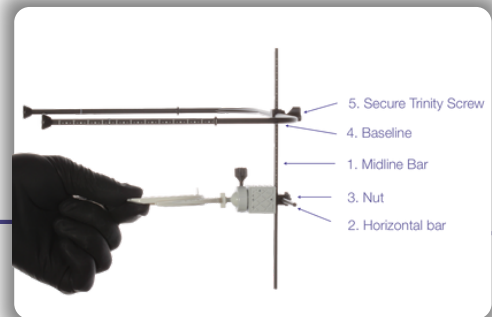
- 5 顔面の正中線を特定します。



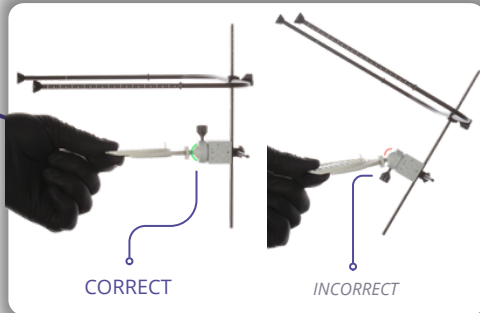
- 6 オクルーザルプレートのフェンスを顔の正中線に合わせます。切歯の端がフェンスに触れるようにして、オクルーザルパターンのできるだけ多くの窪みを記録してください。



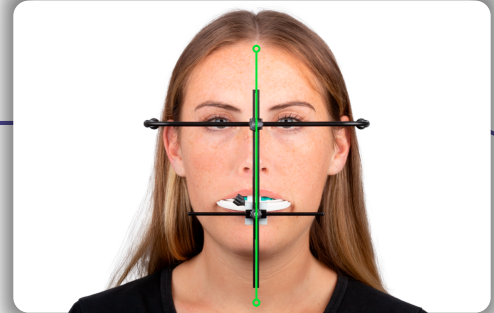
- 7** デジタルまたはアナログキューブをOneBiteアーチの前に取り付けます。完全に挿入されていることを確認してください。コネクタをアーチにしっかり押し込み、さらに押し込む余地がないことを確認します。



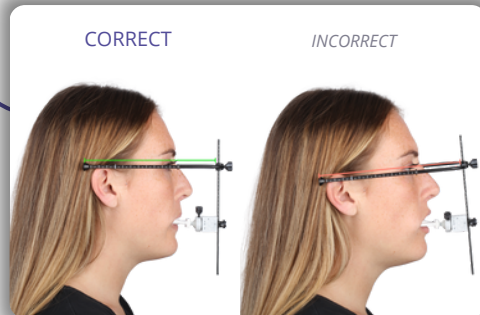
- 8** ミッドラインバー、水平バー、ベースラインをキューブに接続します。システムを正しく組み立てるために順序に従ってください。



- 9** キューブ上のリングを固定し、システムを微調整できるようにしてから、患者の口に挿入します。



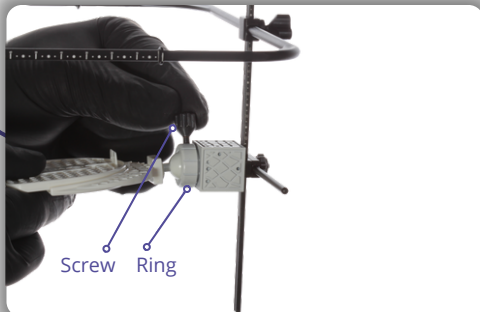
- 10** ミッドラインバーを顔の正中線に合わせます。



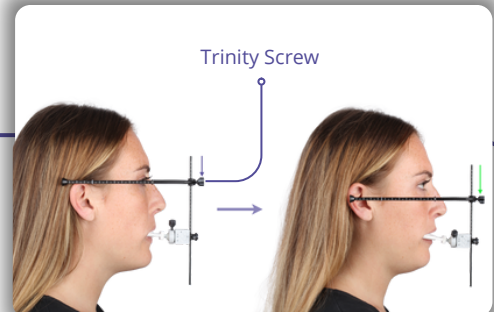
- 11** 患者の右側の顔では、基準線を2つのランドマーク、耳の角（右オトバジオン・スーパーリウス）と目の角（右エクソカンティオン）に平行に整列させてください。



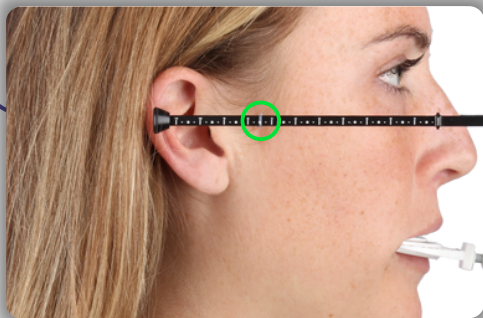
- 11a** 頭の両側でベースラインバーの間隔が均等であることを確認します。患者の後頭部を確認することで確認します。



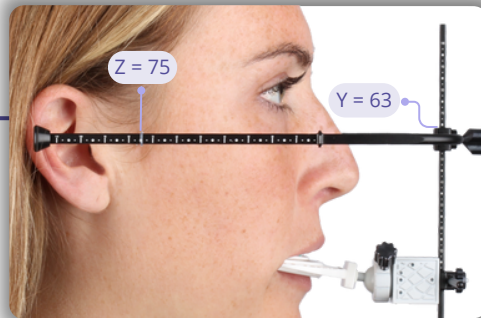
- 12** すべてが整ったら、リングを右に回して記録を固定します。リングが固定されたら、ネジを締めて記録をロックします。



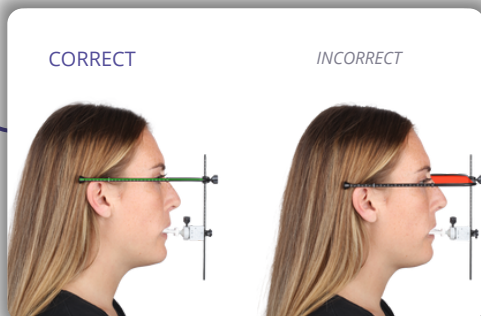
- 13** ベースラインの前のトリニティネジを緩め、顎頭に直接置かれた印または放射線マーキーと一致するように下げます。



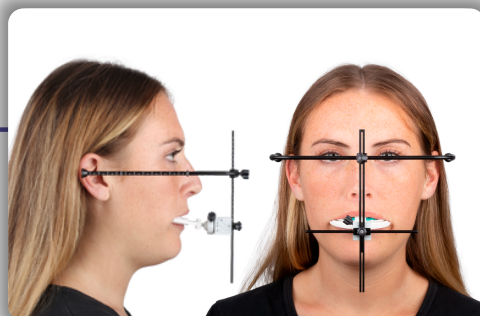
- 14 ベースラインナンバー (Z) を顎頭マーカと平行にクリアエラスティックを置きます。



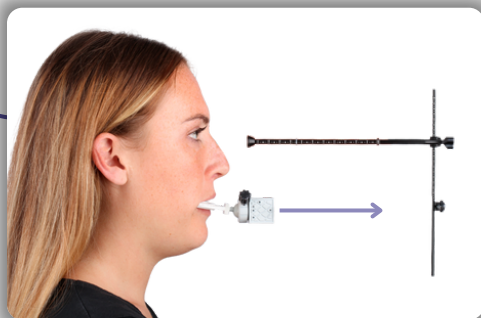
- 15 ベースラインバーコネクタの上にミッドラインナンバー (Y) を記録します。記録のZとYの番号を記録します。



- 16 カメラをベースラインに水平に保ちながら、患者の右側の頭部の写真を0度で撮影します。



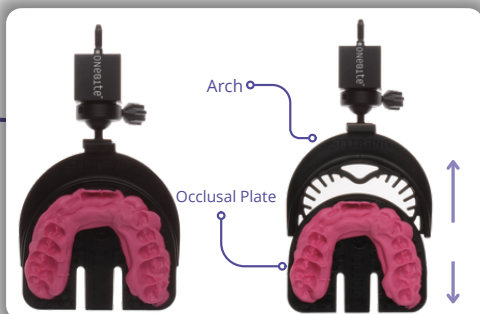
- 17 ケースの正しい取り付けのためにZおよびY値が正確に記録されていることを確認し、患者の頭部の右側の写真と正面の写真をラボまたはデジタルセンターに提出します。



- 18 前部のナットを緩めて、バーをキューブから取り外します。



- 19 キューブ付きのOneBiteオクルーザルプレートは患者の口から一体化したまま取り外します。



- 20 黒いアナログキューブの場合、アナログプロトコルに従います。アーチからオクルーザルプレートを取り外し、キューブを消毒スプレーで消毒します。オートクレーブは使用せず、ラボに出荷してください。



- 21 デジタルキューブの場合は、デジタルプロトコルに従います。キューブはオートクレーブしないでください。

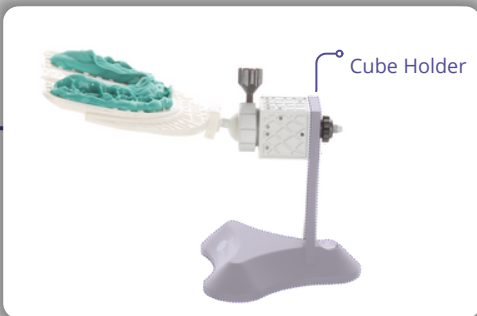
臨床システムデジタルプロトコル



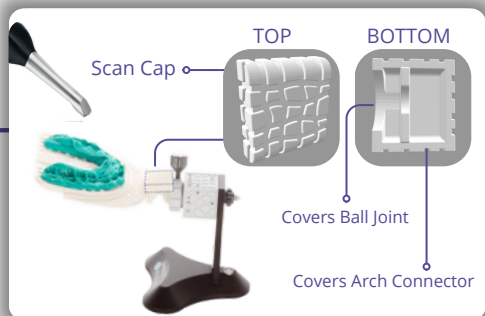
- 1 デジタル口腔内スキャナーのAI設定がオフになり、HDモードに切り替えられていることを確認します。



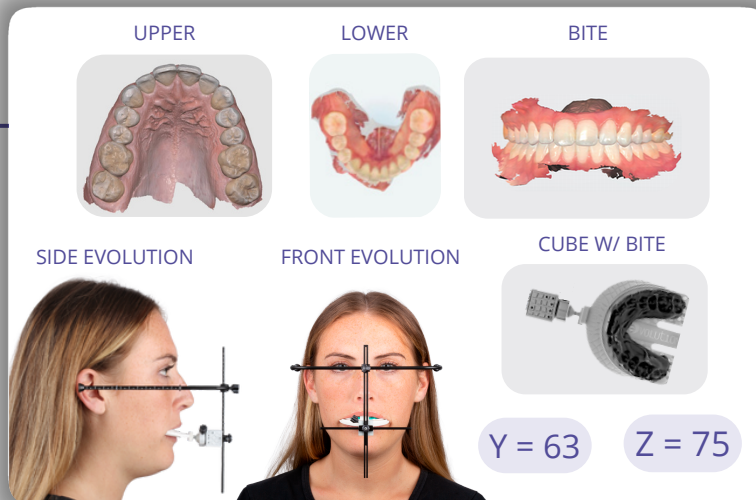
- 2 口腔内スキャナーを使用して、患者の上顎、下顎、およびバイトのデジタルスキャンを取得します。



- 3 スキャンする前に、デジタルキューブホルダーを使用してキューブを固定します。



- 4 口腔内スキャナーを使用して、キューブの3つの面をスキャンします。キューブから開始し、スキャナーを進めてOneBiteオクルーザルプレートに向かい、オクルーザルパターンをキャプチャします。アーチへのボールジョイント接続のキャプチャに問題がある場合は、スキャンキャップを使用してください。



- 5 処理のために次の記録をラボまたはデジタルセンターに送信します: ベースライン (Z) 値、ミッドライン (Y) 値、4つのスキャン (下顎、上顎、バイト、OneBiteキューブ)、患者の正面図および側面図の写真。OneBite Evolutionデジタルマウントアダプターの使用については、当社のウェブサイトを通じてデジタルセンターに提出してください。